



2022年11月2日

各 位

会社名 株式会社ダイセル
代表者名 代表取締役社長 小河 義美
(コード番号 4202 東証 プライム市場)
問合せ先 執行役員
事業支援本部副本部長 (兼)
事業支援本部 I R 広報グループ
リーダー 廣川 正彦
(TEL 03-6711-8121)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月11日に公表しました、2023年3月期通期連結業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2022年5月11日発表)	百万円 540,000	百万円 46,500	百万円 48,500	百万円 37,000	円 銭 125.12
今回修正予想 (B)	579,000	54,000	59,000	41,000	138.44
増減額 (B - A)	39,000	7,500	10,500	4,000	—
増減率 (%)	7.2	16.1	21.6	10.8	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	467,937	50,697	57,291	31,254	104.14

(2) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、販売価格の是正やコストダウン、為替の影響などにより想定を上回る結果となりました。

第3四半期以降、ウクライナ情勢の影響などによる原燃料価格の上昇や半導体不足による自動車減産、為替の動向など、引き続き先行き不透明な状況が続くと見込まれますが、第2四半期連結累計期間の経営成績、製品需要や市況の見通し、原燃料価格や為替前提の見直しなどを踏まえ、2022年5月11日に公表した2023年3月期通期連結業績予想を上記の通り上方修正いたしました。

※1. 業績予想は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありうることをご承知おきください。

※2. 今回発表予想の第3四半期以降の前提につきましては、為替相場は140円/US\$、メタノールアジアスポット価格はUS\$400/ton、ドバイ原油価格はUS\$100/bbl、国産ナフサ価格は76,000円/k1を想定しております。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2022年5月11日発表)	18円00銭	18円00銭	36円00銭
今回修正予想	—	20円00銭	38円00銭
当期実績 (2023年3月期)	18円00銭	—	—
前期実績 (2022年3月期)	16円00銭	18円00銭	34円00銭

(2) 修正の理由

当社は、2021年3月期からの中期戦略「Accelerate 2025」において、中期戦略発表時の1株当たり配当額（年間32円）を下限とし、配当と機動的な自己株式取得を合わせた各年度の株主還元性向40%以上とすることを目標としております。

上記の方針および今回修正の通期連結業績予想を踏まえ、当期の期末配当予想を1株当たり18円から2円増配し、20円といたします。これにより年間配当予想は38円となり、本日公表の自己株式取得と合わせ、株主還元性向は51.3%となる見込みです。

以上